

南伊豆海域のイセエビプエルルス幼生の来遊量と黒潮および台風による時化との関係

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 山田, 博一, 長谷川, 雅俊, 成生, 正彦
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014591

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



南伊豆海域のイセエビプエルルス幼生の来遊量と黒潮および台風による時化との関係

山田博一・長谷川雅俊・成生正彦

1989～2004年に南伊豆海域に位置する白浜と石廊崎でイセエビプエルルス幼生をコレクターにより採集した。プエルルスの採集量は1994, 1999, 2002, ならびに2004年に多かった。これらの年は黒潮が伊豆半島に接岸傾向であった。また、台風の通過により有義波高が高くなり、その時に採集量も増加した。プエルルスの採集量と黒潮離岸距離、プエルルスの採集量と有義波高との関係をみたところ、それぞれ相関は低かった。しかし、プエルルスの採集量と黒潮離岸距離および有義波高との関係でみると、黒潮が接岸し、有義波高が高くなった時にプエルルスの採集量が増加した。その関係は白浜では有意であり、石廊崎では有意ではなかったが、プエルルスの採集量には黒潮以外に時化の影響も大きいと考えられた。

栽培技研, 35(1), 43-50, 2007